

海燕社

の小さな

映画会 2022

11/19(土) 18:15~ 沖縄県立博物館
美術館(3F)講堂

17:30受付 17:45開場 料金1,500円※完全予約制 後援:沖縄県、那覇市
予約はそれぞれの会の1か月前から受付けます。※小中高校生は先着10名様まで無料
予約・問い合わせ(かいえんしゃ) TEL 098-850-8485/mail@kaiensha.jp

九州・沖縄から

文化力

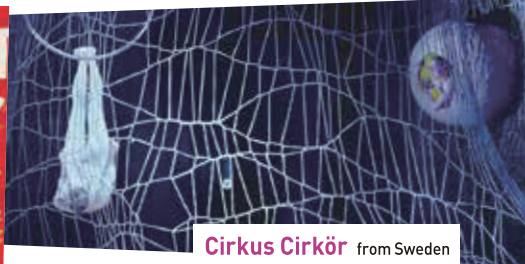
POWER OF CULTURE



Olek from Poland

オレク(かぎ針編みアーティスト)

「編むことは言葉であり、コミュニケーション」と全身ニット集団と街を闊歩する



Cirkus Cirkör from Sweden

サーカス・シルクール(コンテンポラリーサーカス)

白い糸を人生のメタファーとして、超絶パフォーマンスを見せる

YARN

人生を彩る糸

人生の歩みのように、ひと編みひと編み。

彩り豊かなYARN(糸)が人をつないでいくクラフト・アート・ドキュメンタリー



Tinna from Iceland



ティナ(ヤーン・グラフィティ・アーティスト)

ゲリラ的に街をニットで彩る

ヤーン・グラフィティで世界を旅する



Toshiko Horiuchi from Japan

堀内 紀子(テキスタイル・アーティスト)

子どもたちの想像力を刺激するカラフルなネットの遊具を
世界中で作り続ける(彫刻の森美術館「ネットの森」など)



監督:ウナ・ローレンツェン(長編デビュー作) 出演:オレク、サーカス・シルクール、ティナ、堀内紀子
ナレーション:ローバラ・キングソルヴァー「始まるどころ」
2016年/アイスランド・ポーランド/英語・アイスランド語/ドキュメンタリー/76分/原題:YARN

世界的なクラフト・ブームの中、糸を紡ぎ、編み、表現する4組のアーティストが、彩り豊かな糸に人生そのものを見出した姿を描いたクラフト・アート・ドキュメンタリーが、編み物が生活に根ざしている北欧アイスランドからやってきた! アーティストたちと共に、アイスランド、ポーランド、デンマーク、ドイツ、キューバ、ハワイ・・・YARN(糸)は世界を旅する。街や自然を彩り「人のために」作品をつくる彼らの美しい手しごとやパフォーマンスは、見るものを楽しませ、世界を明るくする。セーターやマフラーを編むだけが「編み物」ではない。無心の反復行動はヨガのように心を落ち着かせるし、お喋りしながらみんなで編み上げる楽しさもある。編み物は手芸にとどまらない「人とつながる」アートだと、彼らは情熱と行動力で語りかけてくる。そして、ひと編みひと編み、手を動かし、信念をもって生きている彼らに、人生の豊かさを感じることができる。糸と編み物の魅力を再発見したアイスランド人女性監督が、オリジナルのアニメーションを交えて丁寧に描いた快作がここに誕生した。

沖縄県の緊急事態宣言発令中(会場閉館の場合)は映画会は中止です

※上映会に参加の際は、マスク着用、検温、手指消毒にご協力ください。当日、熱、咳、だるさを感じたら、来場をお控えください。